

平成27年11月18日

シンポジウム「G空間社会に馴染んだ新たな不動産表示登記制度を考える」を開催します。

日本土地家屋調査士会連合会

日本土地家屋調査士会連合会（日調連）では、平成27年11月27日（金）に、東京・お台場の日本科学未来館において、シンポジウム「G空間社会に馴染んだ新たな不動産表示登記制度を考える」を開催します。

安倍内閣が立ち上げた新宇宙基本計画は、地理空間情報高度利用社会（G空間社会）の実現により、より住みよい社会の実現や既存産業の高度化・効率化を目指しています。

本シンポジウムは、そのようなG空間社会を実現するために不可欠な不動産表示登記制度及び基準点情報管理の問題を取り上げて議論するとともに、これからの登記情報や基準点情報の一元化に向けた新たな制度構築を考えることを目的としています。

気になるキーワードがありましたら、是非ご参加ください！お待ちしております。

キーワード

「G空間社会」「準天頂衛星」「基準点」「GIS」「地理空間情報の管理」
「スマートでコンパクトな基準点体系」「情報の一元化」「地図作り」
「理想的な循環システム」「情報管理システム」「筆界管理」「街区基準点」

出演者

※申込み不要 入場無料

細井幹広氏（アイサンテクノロジー株式会社研究知財本部長）

一氏昭吉氏（一般社団法人大阪府測量設計業協会 GIS 官民協議会 GIS 支援グループ）

杉山清幸氏（公益財団法人岐阜県建設研究センター岐阜県ふるさと地理情報センター副センター長）

永田勝裕氏（国土地理院測地部計画課技術専門員）

川口 保氏（公益社団法人日本測量協会測量技術センター参事役・管理部長）

松岡 繁氏（一般財団法人衛星測位利用推進センター第1事業部部长）

高島和宏（土地家屋調査士、日調連研究所研究員）

海野敦郎（土地家屋調査士、日調連副会長）



<本件に関するお問合せ先>

日本土地家屋調査士会連合会 事務局
堀江（ほりえ）

電話 03（3292）0050

メール rengokai@chosashi.or.jp